

報道関係各位

2019年3月7日
株式会社日本クラウドキャピタル

日本初の株式投資型クラウドファンディング“FUNDINNO（ファンディーノ）”
日本証券業協会、第二種金融商品取引業協会、
東京証券取引所共催のセミナーへ参加
～株式投資型クラウドファンディングの観点から企業の資金調達を考える～

日本初の株式投資型クラウドファンディングサービスのプラットフォーム“FUNDINNO（ファンディーノ）”を運営する株式会社日本クラウドキャピタル（本社：東京都品川区、代表：柴原 祐喜／大浦 学）は、多様化する直接金融での企業の資金調達に関するセミナーへ参加しましたことをお知らせいたします。

本セミナーは、日本証券業協会、第二種金融商品取引業協会、東京証券取引所が主催したものであり、セミナーコンテンツによっては、今後も多種多様な企業の参画も予定しております。



<https://fundinno.com/>

■セミナー開催の背景 ～多様化する直接金融での企業の資金調達～

本セミナーは、企業の成長過程に応じて必要となってくる資金調達手段の多様化について伝えることを目的に開催されています。そして、2017年から開始された株式投資型クラウドファンディングは、既に40社を超える企業が資金調達の手段として活用し、その社会的注目度も急激に増えています。

それら企業の中には、更なる成長を目指し、証券取引所のベンチャー市場等への株式公開を視野に入れた企業も出てきました。

2月初旬に金沢、富山で開催された2つのセミナーでは、主催である日本証券業協会、第二種金融商品取引業協会、東京証券取引所のご担当者の講演に加え、株式投資型クラウドファンディングサービス“FUNDINNO”を運営する日本クラウドキャピタルも講演し、“株式投資型クラウドファンディング”の観点から、日本初のサービスである“FUNDINNO”の業務を開始した経緯や、今後の成長可能性等をお話しさせていただきました。

今後も、日本クラウドキャピタルは、本セミナーを『多くの企業が柔軟な資金調達の方法を知り、事業が活性化していくための場』として盛り上げていきたいと思っております。

■セミナー実績

- ・開催地：石川県金沢市
 - ・日時：2019年2月6日（水）
 - ・会場：TKP 金沢新幹線口会議室
 - ・主催：一般社団法人 日本証券業協会 / 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
株式会社 東京証券取引所 / 株式会社 日本取引所グループ
 - ・協力：株式会社日本クラウドキャピタル / インデペンデンツクラブ
ミュージックセキュリティーズ株式会社 / 公益財団法人石川県産業創出支援機構
-
- ・開催地：富山県富山市
 - ・日時：2019年2月7日（木）
 - ・会場：富山県総合情報センター4F
 - ・主催：一般社団法人 日本証券業協会 / 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
株式会社 東京証券取引所 / 株式会社 日本取引所グループ
 - ・協力：株式会社日本クラウドキャピタル / インデペンデンツクラブ
ミュージックセキュリティーズ株式会社 / 公益財団法人富山県新世紀産業機構

■株式投資型クラウドファンディング“FUNDINNO”概要

日本初の株式投資型クラウドファンディングサービスのプラットフォームである“FUNDINNO”は、10万円前後の少額から、IPOやバイアウトを目指す企業の株式に投資することができ、投資後も投資先企業からのIR情報を定期的に確認することができます。

株主になるため、リターンはもちろんですが、未来あるベンチャー企業の事業成長と一緒に確認することができる新しい投資体験も可能です。

また、利回り・返礼等の具体的内容は決められていませんが、その代わりに株主のメリットとして、株価上昇等による利益を長期的に狙えるのが他のクラウドファンディングサービスとの違いとなっています。

【“FUNDINNO”4つの特徴】

I. 多くの案件にプロの投資家も投資している

FUNDINNOで取り扱う案件には、プロの投資家が投資しているものも多く、厳正な審査が行われ選別された魅力ある企業が掲載されています。

II. 資金調達後の企業フォロー

事業計画・実績の管理やサポート、ファイナンスのサポートとして追加の資金調達の提案などを行っています。また、ビジネスマッチングや、エグゼクティブ人材・技術者等の紹介なども個別にフォローアップを行っています。そして株主向けに、その会社が定期的に情報を発信していけるようなサポートもを行っています。

III. 応募企業の厳正な審査

個人投資家保護の観点から、詳細な調査とリスクの洗い出しを行うなど厳正な審査を行っています。将来的にスケールする可能性のある会社か、革新性があるか、独自性について等、明確な方針に基づいています。審査過程は、公認会計士・弁護士・税理士等の有識者を中心としたチームで行い、最終判断は全員

一致でなければ通過できないという大変厳しい審査体制をとっています。

IV. エンジェル税制の活用

ベンチャー企業へ投資を行った個人投資家に対して、税制上の優遇を行う制度です。FUNDINNOでご紹介するベンチャー企業の中で、エンジェル税制の対象となる企業に投資した際には、投資した金額に応じて所得税の優遇措置が受けられます。

※ FUNDINNOでご紹介する企業がすべてエンジェル税制の対象となる訳ではありません。

■会社概要

- ・会社名：株式会社日本クラウドキャピタル
※第一種少額電子募集取扱業者 関東財務局長（金商）第2957号 加入協会：日本証券業協会
- ・所在地：東京都品川区東五反田5-25-18
- ・代表：柴原 祐喜／大浦 学
- ・資本金：393,601,570円（平成30年4月27日現在）
- ・設立：2015年11月26日
- ・URL：<https://www.cloud-capital.co.jp/>

<手数料等及びリスク情報について>

当社のサービスにおける取扱商品の手数料及びリスク等は、当社のホームページで表示しております「重要事項説明書（<https://fundinno.com/disclosure>）」の内容と、プロジェクト毎の契約締結前交付書面の内容をご確認ください。投資にあたっては、お客様ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。

ご注意：本報道発表文は、FUNDINNOのサービスや実績を一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。